薬友会会報

連絡先　　松山市南梅本町甲２００－１
コスモ薬局　　宇田　雅実

愛媛支部　　２０１５．８発行　　電話（０８９）９９０－３４５６

第２７回支部総会・第１９回愛媛支部セミナー・懇親会のご案内

下記の予定で、第２７回薬友会愛媛支部総会、第１９回愛媛支部セミナー、懇親会を開催いたします。愛媛支部セミナーでは、元全日空職員　歴史認定者の大北明先生にご講演していただきます。在校生、他校出身薬剤師の方のご参加も歓迎いたします。ご多忙とは存じますが、皆様お誘いあわせのうえ多数ご参加下さいますよう、お願い申し上げます。

記

月日：平成２７年８月２９日（土曜日）
場所：いよてつ会館
　　松山市大街道３丁目１－１　　電話（089）948-3456
時間：１８：００～１８：３０　　薬友会愛媛支部総会

１８：３０～１９：３０　　愛媛支部セミナー
演題：「時代の節目で歴史を振り返る」
講師：元全日空職員　歴史認定者　　大北　明先生

１９：３０～　　懇親会
場所；いよてつ会館２Ｆ　中華料理北京
会費：1,５００円（新卒生は、無料です。）

当日はご参加頂いた確認のため、ご施設名、ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。なおご記帳頂いたご施設名、ご芳名は薬友会からの情報提供の目的にのみ使用しますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます

準備の都合がございますので、８月２０日までに、同封の用紙で出欠のご返事をＦＡＸにてお願いいたします。薬友会愛媛支部の会員様への連絡を充実させるために、名簿作成をしております。欠席の方も、ご返事をいただけますようご協力を宜しくお願いいたします。また、求職希望の方は、必要事項を同封のアンケート用紙に記入し、ＦＡＸにて送付してください。

連絡先　福角病院薬剤部　玉本先生宛　ＦＡＸ番号：０８９－９７９－５５６５

ゴルフコンペのご案内

下記の予定で、ゴルフコンペを開催いたします。
参加される方は、返信用用紙に記入して、福角病院薬剤部　玉本先生までＦＡＸにて申し込んでください。

記

日時：８月３０日（日）
　　８：５９スタート　キングコース（４組予定）
　　プレーフィーは約１３,０００円

場所：愛媛ゴルフ倶楽部（内子）
　　電話（０８９３）４４－４１２１

連絡先　福角病院薬剤部　玉本先生宛　ＦＡＸ番号：０８９－９７９－５５６５

徳島文理大学同窓会アカンサス会よりのお知らせ

アカンサス会では、１０年ごとに全学部合同の同窓会として「ホームカミング」を開催しております。
ホームカミングとは、１０年に一度母校に集まり、母校の発展や恩師や旧友との語らいを楽しんでいただくものです。
２０１５年、学校法人村崎学園は創立１２０周年を迎えます。
アカンサス会では、次のとおり、ホームカミングを実施します。

徳島キャンパス：平成２７年１０月１０日（土）
　　１０：００～１５：００

香川キャンパス：平成２７年１０月１７日（土）
　　１０：００～１５：００

参加費は無料です。楽しい企画がいっぱいです。ご家族皆さま揃ってのご参加をお待ちしております。

香川薬学部よりお知らせ

香川薬学部では、『副作用診断教育プログラム』の新講座「副作用診断講義　Ｊ講座」が開講されました。Ｊ講座は無料で受講できます。

『副作用診断教育プログラム』は、インターネットを活用したｅ-ラーニングによる自宅受講型教育プログラムです。

副作用診断講義　Ｊ講座　　３単位

第１～５回　遺伝子を学び副作用を理解する

医薬品による副作用と遺伝子多型との関連について詳しく講義します

詳しくは、ホームページをご覧ください。

『組織内における異業種交流と観点の変遷』

徳島文理大学薬学部２００９年卒業
さくら薬局　　長富　英明

今回で３回目の寄稿となります。前回が２年前ということで、あまり変わったこともないように思いましたが、日々の業務に追われることが多く、あっという間に月日が過ぎたように思います。

２０１０年より「愛媛県薬剤師会　若手薬剤師の会」の一員として活動してきました。この組織は、若手薬剤師間の交流を図ることを目的とし、薬剤師の職能向上に関する事項、県民の健康と福祉増進ならびに環境衛生の向上に関する事項、その他目的達成に関する事項を行動目標とするものであります。今までは大学でのオープンキャンパスにおける職能紹介、松山市みんなの生活展などにおいて、市民への大規模アンケートなどを定例化し行ってきました。昨年までは、名簿整理や議事録作成など事務方の仕事が多かったのですが、今年から代表として活動することになりました。急に前面に立つことになって戸惑ってはいますが、これまでの活動を無駄にしないよう、さらに発展できるように計画していきたいです。

このような会において、他業種の方、幅広い年齢層の方との交流は非常に貴重なものだと思い知ります。上述の通り、業務に追われることになったのも、薬剤師不足によるところが大きいです。そんな中でも、色々と相談にのってくださる諸先輩方、活発に活動してくれる後輩の存在は、一際ありがたいものです。

支部総会でもそのときにしか会わない方もいますが、貴重なお話を聞ける機会としてとても楽しみにしています。長い薬友会の歴史の中、文理大学の１２０年の中ではまだまだ若輩者ではありますが、あとに残せるような活動を行っていけたらと思います。

『新卒生の声』

徳島校２０１４年度卒（３８期生）
松山赤十字病院薬剤部　宮崎　実千芸

入社してからまもなく四カ月が過ぎようとしている。子どもの頃からのあこがれであった、「人のために仕事をしたい。」が叶ったのである。

大学卒業後、大きく環境が変化した。頭の中で想像していた病院で仕事をするとは違って、現場ははるか先にあった気がした。調剤業務はもちろん実務実習でやっていたので、すぐ慣れてくると思いきや違った。今までは処方箋を見て調剤しているだけに過ぎなかった。現場では禁忌はもちろん、相互作用、副作用、どういった意図で処方されたか考察して初めて調剤印押す。度肝を抜かれたのは病棟業務だった。入院されてきた患者さんと話をすることと思っていた浅はかな考えはすでに捨てた。患者さんと話をすることは大切だが、「何のために話をするのか。」に考えさせられた。

薬剤師である以上、薬の副作用や相互作用のチェックは必然、その組み取った情報を元に医師へとフィードバックする。まさにこれが六年生薬学教育の求められていることだと感じた。聞き出す内容を電子カルテ上から拾い、何故その点について注視したかを医師へ伝える。時には医師へ薬剤変更・追加などを提案する。よって患者さんへと医療が提供される。私自身、「笑顔が提供される。」と考え日々業務を行っている毎日。

大きく変化した環境の中、「人のために仕事がしたい。」が叶ったと同時に、「人のために仕事ができる。」となった今、どう未来を切り開いていくかは私自身次第、今日も一日が始まっていく。

愛媛支部年会費納入のお願い

支部の活動は、薬友会本部から交付される支部運営費と、会員の皆様から頂いております支部会費（年会費　１，０００円）によって支えられております。

支部会費は、通信費・印刷費・講演会費等に使用いたします。

何かと出費多大の折かと存じますが、本会の趣旨をご理解の上、本年度につきましてもご協力くださいますよう心からお願い申し上げます。

会員の皆様のご要望に応えられますよう、もっと幅広い活動も計画していきたいと考えております。どしどしご意見をお寄せ下さい。